

# いながわ 特派員報告



北村 瞳



中道 かおり



▲おもな停留所 月・水・金 火・木・土  
 運賃 = 150 ~ 190 円 (小学生以下 = 半額、未就学児 = 無料)  
 ※町内在住、すこやかカード・障害者手帳所持者は提示で無料

きいてみました!  
 ふれあいバス、どんな時に使って、どんなところが魅力か利用者の皆さんに突撃インタビュー!



北垣さん (つつじが丘)

臨月の時、車の運転が怖くて利用しました。役場や、買い物に行くのに助かりました。今度は子どもと乗ってみたいです!



真田さん (清水東)

今日は買い物に行きます。路線バスが通らないところも走るので助かります。バス友もできました!まさに「ふれあいバス」ですね。



前市岡さん (旭ヶ丘)

免許を返納したのがきっかけで、乗るようになりました。病院の玄関まで行ってくれるし、近所にバス停が新設されて便利です。



たまにはのんびり、ふれあいのバスで出かけませんか?



8月末まで!  
 小中学生無料乗車キャンペーン実施中!  
 学校で配布の「夏休み無料チケット」を運転手に提示※小学生は保護者同伴



入口はバリアフリーなステップ、後部に車いすの搬入口。ICカードも対応。



可愛い「いなぼう」が目印のふれあいバス。ふれあいバスは誰でも利用できるってご存知でしたか?見たことのあるけど、乗ったことはないという人も多いのでは...  
 今回は特派員が実際にふれあいバスに乗って、利用者の声や、バスの設備についてご紹介します。  
 ▼問合せ 企画財政課 (☎766・8711)

編集後記  
 今回初めて乗りましたが、ふれあいバスが利用者の皆さんにとって、なくてはならないものだと感じました。普段通らない道を通るので新たな発見もあり、楽しかったです。  
 時刻表を見ながら、夏休みのお出かけ計画を立てるのも楽しそうですね!私も子どもたちとのんびりふれあいバスに乗って出かけてみたいと思います!



バスに揺られて四季を楽しんでみるのもいいですね。

社会学習にもぜひ!  
 最近、バスや電車の乗り方を知らない子どもが増えているそうです。いつも出かける場所にふれあいバスで行けば、遠出をしなくても運賃の払い方や乗車中のマナーなど、バスの乗り方を学ぶことができます。ご家族と一緒に乗ってみませんか?

ふれあいバスがなくなる??  
 車を運転しない人にとっては、なくてはならない公共交通。一方、乗ったことがない人も多いのでは?  
 実は利用者が減るとバスの便数も減ったり、ふれあいバス自体がなくなってしまうたりする可能性があるのです。公共交通の維持のためにも、皆さんふれあいバスを幅広く活用してくださいね!

バスに乗って、COOL CHOICE!  
 「COOL CHOICE」ってご存じですか?地球温暖化防止のために環境省が推進している二酸化炭素排出抑制の取り組みです。子どもたちの未来のためにも、マイカーではなく、公共交通機関を利用する「COOL CHOICE (賢い選択)」してみましよう!

ふれあいバスって?  
 交通不便地の解消や、移動手段の確保のため町内を巡回するコミュニティバス。平成12年から運行しています。今年4月にはバス停を3カ所新設。乗ってみるといろんなところを通るので普段と違う風景も楽しめて、乗り心地も快適です♪



### 満開のあじさいに癒されて



▲7月9日、大野アルプスランドで「第22回あじさいまつり」が開催され、地元の大島小学校の先生と保護者のデュエットや今年のフラワープリンセスひょうごの和田 萌々花さん（町内在住）などが会場を盛り上げました。当日は雨上がりで、雨に濡れたあじさいが生き生きとしてとても美しく、「サザエさんのオープニングを見て大野山を知り、初めて来ました」という人や多くの来場者たちに、癒しのひと時を与えてくれました。

### 子ども元気にサバイバル!



▲7月15・16日、青少年いこいの家で町子ども会連絡協議会主催の「キッズパワー! サマーキャンプ2017」が実施されました。小中学生の参加者が6つのグループに分かれ、高校生のリーダーの指示のもと、一生懸命に集めた食材で料理したり、出し物をしたりと野外生活の大変さと楽しさを堪能しました。



### 七夕に願いを込めて



▲7月6日、猪名川保育園で七夕の飾りつけをしました。参観日などで作った作品を笹に飾って、「たなばたさま」を歌い、遊戯室で自分たちのねがいごとを大きな声で発表しました。

7月7日には、町内の幼稚園・小中学校で七夕給食が実施され、星形のハンバーグや野菜、七夕ゼリーなど七夕の夜空の星に見立てた給食に、子どもたちは大喜びでした。



### 笑顔いっぱい、おなかもいっぱい!

▶6月29日、社会福祉会館で「シニア料理教室」を開催しました。参加した12人の受講者は楽しみながら「おふくろの味」を学びました。「家ではなかなか台所には立たないな〜」、「食器洗いはワシの仕事や!」と話す人や完成した料理を写真で記録する人など、料理の技術向上だけでなく、仲間との交流の時間も楽しみました。

### 平和な未来の世界を目指して

▶6月29日、松尾台小学校で平和集会を行い、児童による劇や歌などの発表のほか、読み聞かせグループコロボックルの紙芝居「70年まえの小学生」が披露されました。

これは、終戦70年の時に同グループ内でメンバーの飯田豊子さん（松尾台）が、幼少期に大阪府豊中市で体験した戦争の話をしたことがきっかけとなり制作がスタート。長燈 由美さんが絵、橋本和代さんが書を担当し、2年間をかけて完成したものです。

児童たちにとって、身近な地域での戦争体験の紙芝居は、戦争の怖さだけでなく、今の平和の大切さも感じる機会となりました。



### 夜の帳にキャンドルを

# ふおとにゆ〜す



▲6月24日、環境交流館でいながわふるさと塾主催の「キャンドルナイトコンサート」が開催されました。竹灯づくりワークショップや地域団体「わはは大島」によるカレー販売などがあり、約100人が集まりました。当日、子どもたちが制作した竹灯が並べられ、キャンドルの光が照らす中、カホン奏者で同塾会員の中山 拓人さんによる演奏が響き渡りました。



### 七夕飾りに願いを込めて...



▲7月6日、役場玄関前で川西保護区保護司会（川西市・猪名川町）が、7月の「社会を明るくする運動」月間に併せ、そのPRとまちの平和を願い、来庁者と一緒に七夕の笹に短冊を飾りました。

保護司会は、犯罪や非行により「保護観察」になった人々を見守り、相談・指導を行うだけでなく、犯罪予防のための地域活動などを通じて明るい社会を目指す取り組みを行っています。



### 昨年度公民館講座

### 「かみしばい講座」で制作の作品が入賞!

▶7月15日に開催された第27回箕面手づくり紙芝居コンクールにおいて、全国各地から集まった136作品の中から、佐久良 理さん（若葉・写真左）が一般の部優秀賞に、小学生の部 箕面紙芝居まつり主催者賞に土井 ひなたさん（白金小6年）が輝きました。8月26日から図書館ロビーで展示します。

